

前回会議で、本委員会の資料公表方法の変更をすること、その方法は事務局にらせていただくこととなった。その変更内容と変更による効果を報告する。

第26回スイッチング支援に関する実務者会議 議事概要（案）から抜粋

- 本会議の参加メンバー以外からのどうやって汲み取っていくのか。どこかで実施の判断はしなければならぬため、実務者会議を否定はしないものの、この会議に参加していない会社が希望していた要望をクローズしてしまうことがあるのではないか。パブリックコメントの様に、メンバー以外にも広く賛同者がいないか確認すれば良いと考えるが。
 - そもそも本実務者会議の存在を知らない事業者も居ると考えているが、いかがか。
 - 広域機関のHPの告知欄に意見募集の旨を記載いただければ良いだけと考えるが。
- 他の委員会ではHPへの資料掲載時にRSSで告知をしていたが。本実務者会議は現在、資料掲載 をRSSで告知していない。RSSによる告知の有無は単に広域機関内の広報手続きの違いであり、今後は少なくとも資料掲載をRSSで告知し、本会議の存在と実施状況を周知する。また、あわせてHPに本会議への意見・要望の提出先を記載する。その方法は事務局にらせていただきたい。（事務局）

対応1. 本会議の資料公表時に新着情報およびRSSへ本会議の資料掲載を掲載した。

電力広域的運営推進機関
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

POWERED BY YAHOO! JAPAN

サイト内検索

会員専用 広域機関システム
会員専用 スイッチング支援システム

ホーム 広域機関とは 広域機関システム計画提出 スイッチング30分電力星 需要想定供給計画 広域系統長期方針整備計画 系統アクセス

新着情報・更新情報 [一覧を見る](#) [RSS](#)

5月22日 [大分県日田エリア 電源接続案件募集プロセス NEW](#)

5月22日 [第26回 スイッチング支援に関する実務者会議 配布資料 NEW](#)

5月19日 [熊本県阿蘇・大津エリア 電源接続案件募集プロセス NEW](#)

5月19日 [第17回 調整力及び需給バランス評価等に関する委員会 開催案内 NEW](#)

5月17日 [第2回 調整力の細分化及び広域調達の技術的検討に関する作業会 配布資料 NEW](#)

5月16日 [第4回通常総会への招集について（2017年6月8日開催予定） NEW](#)

5月12日 [業務規程及び送配電等業務指針の変更案に対する意見募集の結果について（意見募集期間:2017年4月10日\(月\)~2017年5月1日\(月\)）](#)

5月12日 [連系統利用における間接オークション導入に関する事業者向け説明会開催のご案内](#)

計画提出に関するお知らせ [一覧を見る](#) [RSS](#)

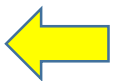
4月26日 [特によくあるお問い合わせ](#)

定款・業務規程・送配電等業務指針
総会・理事会・評議員会
各種委員会・検討会
報告書・取りまとめ
会員に関する情報（加入・変更等）
相談・紛争解決
系統情報サービス
でんき予報

対応2. 本会議への問い合わせ・ご要望の送付先を、本会議資料公表ページのトップに掲載した。

トップ > 各種委員会・検討会 > スイッチング支援に関する実務者会議

<p>各種委員会・検討会</p>	<p>スイッチング支援に関する実務者会議</p>
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域系統整備委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2017年5月18日 第26回 配布資料
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 調整力及び需給バランス評価等に関する委員会 	<p>過去開催分</p>
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域機閉システムの開発に関する第三者評価委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2016年度
<ul style="list-style-type: none"> ▶ スイッチング支援に関する実務者会議 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2015年度
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 運用容量検討会 	<p>お問い合わせ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ▶ マージン検討会 	<p>スイッチング支援に関する実務者会議に関するお問い合わせ・ご要望はスイッチング支援システムに関する問い合わせ先へお願いいたします。</p>



資料公表後、本会議について、および前回資料2別紙1（実施条件1）への問い合わせが来た。
→ 公表方法の変更により、本会議を周知する効果が得られたものとする。

【問い合わせ1】

「第26回スイッチング支援に関する実務者会議 資料2 別紙1

(実施条件1) 賛同する事業者が実務者会議参加事業者の半数程度であること」 について

Q. 会議に参加していなくても、項目に賛同できるのか。賛同できるならば、どうすればよいのか。

A. 第26回会議の通り、以下を回答した。

- 小売電気事業者ならば賛同できる。
- 電子メールでの受付を行っている。(宛先：スイッチング支援システム ヘルプデスク)

【問い合わせ2】

Q. 本会議の概要をご教示願いたい。また、会議には当社も参加できるのか。

A. 以下を回答した。

- 会議設置時（平成27年4月）の主旨とメンバー

<https://www.occto.or.jp/oshirase/sonotaoshirase/2015/2015-0414-1637-13.html>

- 平成28年4月以降の主旨とメンバー

第14回ネガワット支援に関する実務者会議（平成28年2月25日開催）資料4をご紹介。

http://www.occto.or.jp/iinkai/sw/2015/sw_shien_iitsumusha_haifu_14.html

- 参加資格：メンバーおよびオブザーバー

(検討の継続性を考慮し、本会議設置時のメンバーに引き続きご協力をいただいている。)

- 参加方法：オブザーバーは会議での検討における必要性に応じ、事務局よりご出席をお願いしている。

新年度（2016-4月以降）のスイッチング支援に関する実務者会議について（案）

■概要（主旨）

- ①スイッチング支援に関する実務者会議は、2016年4月の電力小売全面自由化に向け、スイッチング業務を円滑に行うための業務運用ルールおよびシステム利用に関する検討を行ってきました。
- ②全面自由化開始後もシステム機能追加・改修の検討など、システム運用開始以降も継続して検討を行っていく必要があり、本会議を継続して運営する必要があると考えます。
- ③現在の本会議にご参加頂いている事業者の方々に新年度以降も継続して本会議にご参加、ご協力頂きたいと考えます。

■継続検討課題（暫定）

- ・スイッチング関係ルール追加・修正の検討
- ・スイッチング支援システムの機能の追加・改修
- ・30分電力量BPの検証・改定
- ・小売-送配電間情報連携の新規BPおよび標準帳票の検討
- ・小売-小売間の情報連携

■開催頻度

1回/月程度を予定。
(毎月第3木曜日を予定)

参加事業者一覧(敬称略)	
SBパワー	昭和シェル石油
エネット	電気事業連合会
F-Power	東京ガス
大阪ガス	東京電力
オリックス	丸紅
関西電力	

※経済産業省（電力市場整備室、電力取引監視等委員会）から引き続きオブザーバー参加をお願いします。